

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年2月28日(2013.2.28)

【公表番号】特表2012-514955(P2012-514955A)

【公表日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2012-025

【出願番号】特願2011-545444(P2011-545444)

【国際特許分類】

H 04 W 48/18 (2009.01)

H 04 W 88/06 (2009.01)

H 04 W 36/14 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 4 1 2

H 04 Q 7/00 6 5 3

H 04 Q 7/00 3 0 9

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月8日(2013.1.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線送受信ユニット(WTRU)であって、

前記WTRUは、

第1の無線アクセス技術(RAT)の第1のアクセスネットワークから第2のRATの第2のアクセスネットワークにデータフローを転送するためにモビリティポリシ情報に基づいて決定を行うように構成されるプロセッサであって、前記モビリティポリシ情報は、第2のRATの前記第2のアクセスネットワークについての選好を示し、および前記データフローは、データフロー情報を含み、前記データフロー情報は、アプリケーションの種類の識別子を含む、プロセッサと、

前記モビリティポリシ情報についての要求を送信するように構成される送信機であって、前記モビリティ情報は、第1および第2のアクセスネットワーク情報を含む、送信機とを備えることを特徴とするWTRU。

【請求項2】

モビリティ機能から前記モビリティポリシ情報を受信するように構成される受信機をさらに備えることを特徴とする請求項1に記載のWTRU。

【請求項3】

前記送信機は、トリガ条件に応答して前記モビリティポリシ情報についての要求を送信するようにさらに構成され、前記トリガ条件は、前記WTRUのパワーアップ、期間の満了、前記WTRUの位置の変化、前記WTRUのアクセスネットワークの変化、前記WTRUのバッテリ電力レベルの変化、または前記WTRU上で実行するアプリケーションの変化の少なくとも1つに関係し、

前記受信機は、前記モビリティポリシ情報についての前記要求に応答して前記モビリティ機能から前記モビリティポリシ情報を受信するようにさらに構成される

ことを特徴とする請求項2に記載のWTRU。

【請求項4】

前記受信機は、前記トリガ条件を定義する情報を前記モビリティ機能から受信するよう にさらに構成されることを特徴とする請求項 3 に記載の W T R U。

【請求項 5】

前記送信機は、W T R U 状態情報を前記モビリティ機能に送信するよう にさらに構成され、前記 W T R U 状態情報は、前記 W T R U が接続されるアクセスネットワーク、前記データフローに関連する 1 つまたは複数のフロー識別情報パラメータ、前記 W T R U による前記モビリティポリシ情報の使用に関する統計、アクセスネットワークについての前記 W T R U の選好、または R A T の種類についての前記 W T R U の選好の少なくとも 1 つを示すことを特徴とする請求項 2 に記載の W T R U。

【請求項 6】

前記モビリティポリシ情報は、前記第 1 のアクセスネットワークと前記第 2 のアクセスネットワークとの間のデータフローモビリティが許可されるかどうか、複数のパケットデータネットワーク ( P D N ) 接続が前記第 1 のアクセスネットワークまたは前記第 2 のアクセスネットワーク上で許可されるかどうか、前記第 1 のアクセスネットワークまたは前記第 2 のアクセスネットワーク上で許可される P D N 接続の最大数、P D N 接続が前記第 1 のアクセスネットワークまたは前記第 2 のアクセスネットワークを介して許可されるかどうか、または P D N 接続がある種類の R A T 上で許可されるかどうかの少なくとも 1 つを示すことを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 7】

前記データフローは、L T E ( Long Term Evolution ) I P ( インターネットプロトコル ) フローであることを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 8】

無線送受信ユニット ( W T R U ) で用いる方法であって、

前記方法は、

第 1 の無線アクセス技術 ( R A T ) の第 1 のアクセスネットワークから第 2 の R A T の第 2 のアクセスネットワークにデータフローを転送するためにモビリティポリシ情報に基づいて決定を行うステップであって、前記モビリティポリシ情報は、第 2 の R A T の前記第 2 のアクセスネットワークについての選好を示し、および前記データフローは、データフロー情報を含み、前記データフロー情報は、アプリケーションの種類の識別子を含む、ステップと、

前記モビリティポリシ情報についての要求を送信するステップであって、前記モビリティ情報は、第 1 および第 2 のアクセスネットワーク情報を含む、ステップとを備えることを特徴とする方法。

【請求項 9】

モビリティ機能から前記モビリティポリシ情報を受信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

トリガ条件に応答して前記モビリティポリシ情報についての要求を送信するステップであって、前記トリガ条件は、前記 W T R U のパワーアップ、期間の満了、前記 W T R U の位置の変化、前記 W T R U のアクセスネットワークの変化、前記 W T R U のバッテリ電力レベルの変化、または前記 W T R U 上で実行するアプリケーションの変化の少なくとも 1 つに関係する、ステップをさらに備え、

前記モビリティ機能から前記モビリティポリシ情報を受信するステップは、前記モビリティポリシ情報についての前記要求に応答して実行される、ことを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記トリガ条件を定義する情報を前記モビリティ機能から受信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

W T R U 状態情報を前記モビリティ機能に送信するステップであって、前記 W T R U 状

態情報は、前記W T R Uが接続されるアクセスネットワーク、前記データフローに関連する1つまたは複数のフロー識別情報パラメータ、前記W T R Uによる前記モビリティポリシ情報の使用に関する統計、アクセスネットワークについての前記W T R Uの選好、またはR A Tの種類についての前記W T R Uの選好の少なくとも1つを示す、ステップをさらに備えることを特徴とする請求項9に記載の方法。

【請求項13】

前記モビリティポリシ情報は、前記第1のアクセスネットワークと前記第2のアクセスネットワークとの間のデータフローモビリティが許可されるかどうか、複数のパケットデータネットワーク(P D N)接続が前記第1のアクセスネットワークまたは前記第2のアクセスネットワーク上で許可されるかどうか、前記第1のアクセスネットワークまたは前記第2のアクセスネットワーク上で許可されるP D N接続の最大数、P D N接続が前記第1のアクセスネットワークまたは前記第2のアクセスネットワークを介して許可されるかどうか、またはP D N接続がある種類のR A T上で許可されるかどうかの少なくとも1つを示すことを特徴とする請求項8に記載の方法。

【請求項14】

前記データフローは、L T E (Long Term Evolution) I P (インターネットプロトコル)フローであることを特徴とする請求項8に記載の方法。

【請求項15】

前記プロセッサは、前記モビリティポリシ情報を受信するためにA N D S F (Access Network Discovery Function)機能性を実施するようにさらに構成されることを特徴とする請求項1に記載のW T R U。

【請求項16】

前記モビリティポリシ情報を受信するためにA N D S F (Access Network Discovery Function)機能性を実施するステップをさらに含むことを特徴とする請求項8に記載の方法。